再生可能エネルギー導入戦略 熊取町地球温暖化対策実行計画 (区域施策編・事務事業編)

2023(令和5)年3月

熊取町

はじめに



近年、全世界で発生する強い台風や集中豪雨、干ばつや熱波などの極端な気象現象を引き起こす 気候変動問題は、全世界的な課題であるとともに、地域社会の運営に大きく関わる問題となってお ります。

このような状況の中、本町においても地球温暖化による気候変動への対策に注力し、SDGsが目指す『持続可能な社会』の実現に資するため、令和2年5月25日に「熊取町気候非常事態宣言」を表明し、省エネルギーの推進や再生可能エネルギーの活用の促進、2050年までに温室効果ガス排出量を実質ゼロにすること、また、気候変動の影響に対応でき、災害に強いまちづくりを目指しています。

また、これまで、温室効果ガス排出量削減に向け、町が取り組む内容をまとめた地球温暖化対策実行計画(事務事業編)をはじめ、プラスチックごみや食品ロス削減に向けた様々な取組みをより一層効果的に推進することを目的に取りまとめた「熊取町エコプロジェクト」などを実施してきました。

この度、さらに脱炭素化に向けた取組みを町全体に広げていくため、若年世代を含む住民代表の方をはじめ、町内事業者や外部識者等による脱炭素住民会議において審議を重ね、その実現に向けた具体的な温室効果ガス削減目標や脱炭素ロードマップ、取組施策等を掲げた熊取町再生可能エネルギー導入戦略及び地球温暖化対策実行計画(区域施策編)を策定し、これに合わせて地球温暖化対策実行計画(事務事業編)の見直しを実施する運びとなりました。

今、私たちは、かけがえのない地球、そして未来ある子どもたちのために、町民、事業者及び行政 が一丸となって、対策に取り組んでいく必要があります。

本町におきましても、戦略、計画に掲げた取組みをしっかりと推進していく所存でございますので、 皆様におかれましても、一人ひとりが自分事として捉え、脱炭素社会の実現に向けて共に取り組んで いただきますようお願い申し上げます。

末筆になりましたが、本計画の策定にあたりまして、脱炭素住民会議委員の皆様をはじめ、町民・ 事業者アンケート及びパブリックコメント等を通じて貴重なご意見・ご提案をいただいた住民の皆様、 関係各位に心からお礼を申し上げます。

令和5年3月

熊取町長 藤原 敏司

目 次

第1章	計画の基本的事項
1.	地球温暖化対策の国内外の動き1
2.	計画の目的8
3.	計画の位置付け 8
4.	計画の期間と目標年度9
5.	計画の対象範囲9
第2章	本町の地域特性
1.	気象条件11
2.	地理的条件12
3.	社会的条件15
4.	まとめ27
第3章	再生可能エネルギー導入戦略
1.	検討対象とする再生可能エネルギー28
2.	再生可能エネルギーの賦存状況28
3.	再生可能エネルギー利用可能量の推計31
4.	再生可能エネルギー導入戦略方針53
第4章	区域施策編(町全域)
1.	温室効果ガス排出状況54
2.	温室効果ガス排出量の将来推計65
3.	温室効果ガス排出状況及び将来推計における状況分析と課題73
4.	温室効果ガス削減目標75
5.	温室効果ガス排出削減に資する取組施策80
6.	計画の推進方法103
第5章	事務事業編(町役場)
1.	事務・事業における温室効果ガス排出状況105
2.	第 4 期計画(中間見直し)の基本的事項108
3.	第 4 期計画(中間見直し)における温室効果ガス排出量111
4.	事務事業における温室効果ガス削減目標122
5.	温室効果ガス削減に資する取組124
6.	実施・運用について139

第6章	脱炭素ロードマップ	
1.	脱炭素ロードマップ	143
資料	編	
1.	脱炭素住民会議	1
2.	町民・事業者におけるアンケート調査結果	5